

神奈川県立生命の星・地球博物館の基本方針

「神奈川県立生命の星・地球博物館の使命」に基づき、以下の取組みを実施します。

1 資料の収集・保管と文化の継承（「守り、受け継ぐ」）

「生命の星・地球博物館コレクション・ポリシー」に基づき、貴重な資料を継続的に収集、適切な加工整備、保存処理等を行い、これらを未来へと継承していく。また、「調査研究活動に関する要綱」に基づき、質の高い研究を実施し、学術の発展・振興に寄与していく。

2 資料の展示・情報の発信と文化の共有（「わかつち合う」）

「生命の星・地球」を基本テーマとしたストーリー性を持った常設展示や、特定のテーマに基づいた特別展等を開催することにより、利用者が自然科学について学習できる機会を提供する。さらに、所蔵する資料や研究成果を広く公開するため、デジタル・アーカイブ化とオープンデータ化を進めるとともに、あらゆるメディアを通じて様々な情報を発信していく。

3 多世代への学びの提供（「育む」）

社会教育施設として自然科学に関する講演会や講座・観察会を実施するだけでなく、学校教育との連携にも積極的に取組んでいく。また、インクルーシブ・ミュージアムとして、あらゆる人々が自然を理解し、驚き、好奇心をかき立てられる博物館体験の機会を提供していく。

4 社会や地域の課題への対応（「つなぐ、向き合う」）

地域に開かれた博物館として、当館の特色を活かした事業を通じて地域との連携を図っていく。また、国内外の関連施設と連携して博物館活動の充実や学術の振興に寄与するとともに、各種団体とも連携・支援を行っていく。

5 専門的人材の確保、持続可能な活動と経営の改善向上（「営む」）

学会や各機関が実施する研修等への参加を通じて、職員の専門性の向上を図っていく。公立の博物館として安定した経営を行い、来館者の利便性向上と収集した資料の未来への継承のため、継続して施設・設備の維持管理に取り組んでいく。

掲載ウェブページのURL

<https://nh.kanagawa-museum.jp/about/outline/>